

お菊さん

写真の^{さなぎ}蛹は「^{きくむし}お菊虫」。もちろん蝶の種名ではなく、蛹そのものにつけられた名前です。命名の由来は、怪談「番町皿屋敷」のお菊が後ろ手にしばられている姿を連想させるから、とのこと。私にはピンと来ませんが、皆様はいかがでしょうか。



さて、このお菊さん。ウェットランド管理棟玄関前の看板の支柱にくっ付いています。実際は、支えの糸が切れて、逆さまにぶら下がった状態なので、無事に越冬できたかどうかわかりませんが、もし無事なら、間もなくジャコウアゲハという蝶が羽化してくるはずですよ。

そんな蝶、見たことも聞いたこともない、という方が多いと思います。でも、黒っぽいアゲハを見ますかと聞いたら、めずらしくも何ともない、と答える方が多いでしょう。実はこのあたりでは、黒っぽいアゲハが数種類生息しています。もっとも数が多いのは、その名のとおりのクロアゲハですが、羽の色が薄いな、と感じたら、このジャコウアゲハかもしれません。そのほか、カラスアゲハやモンキアゲハなども、けっしてめずらしくありません。さすがにナガサキアゲハとなると、まだ一度しか見たことありませんが。